

2023年度卒業・修了生対象 就職状況調査 回答集計結果

■調査対象・期間

調査対象者：2023年度卒業・修了生（退学者除く）

調査期間：2024年12月23日～2025年2月末

■送付・回答人数

学科・研究科	対象者数	不達数	不達率	回答者数	回答回収率
看護学科	94	4	4.3%	34	37.8%
栄養学科	88	5	5.7%	29	34.9%
助産研究科	20	0	0.0%	10	50.0%
看護栄養学研究科	7	0	0.0%	3	42.9%
合計	209	9	4.3%	76	38.0%

※回収率は、不達数（住所不明等で返送され、以後連絡のつかないもの）を除き算出

■回答集計結果

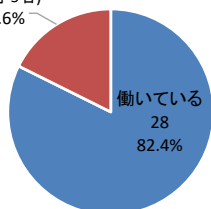
問1. 在学時の所属をお知らせください。

学科・研究科	回答者数	回答率
看護学科	34	37.8%
栄養学科	29	34.9%
助産研究科	10	50.0%
看護栄養学研究科	3	42.9%
合計	76	38.0%

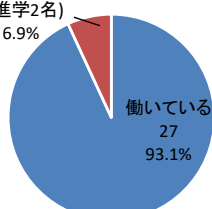
問2. 現在、あなたは働いていますか。

学科・研究科	①はい（働いている）		②いいえ（働いていない）		回答者数
	回答数	回答率	回答数	回答率	
看護学科	28	82.4%	6	17.6%	34
栄養学科	27	93.1%	2	6.9%	29
助産研究科	10	100.0%	0	0.0%	10
看護栄養学研究科	3	100.0%	0	0.0%	3
合計	68	89.5%	8	10.5%	76

看護学科
働いていない
6(進学5名)
17.6%



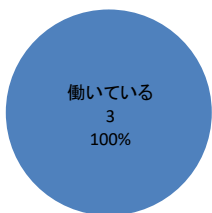
栄養学科
働いていない
2(進学2名)
6.9%



助産研究科



看護栄養学研究科



問3. [問2で ①はい（働いている）と答えた方] ① 卒業・修了時と同じ職場 ② 卒業・修了時とは別の職場

学科・研究科	①卒業・修了時と同じ職場		②卒業・修了時とは別の職場		回答者数
	回答数	回答率	回答数	回答率	
看護学科	26	92.9%	2	7.1%	28
栄養学科	23	85.2%	4	14.8%	27
助産研究科	10	100.0%	0	0.0%	10
看護栄養学研究科	3	100.0%	0	0.0%	3
合計	62	91.2%	6	8.8%	68

問4. [問3で ② 卒業・修了時とは別の職場と答えた方] 転職時期・理由をお知らせください。

【看護学科】転職時期・理由	
9月末で前職退職。理由:職場の先輩達が嫌だったため	
11月・残業が80H以上あり残業代が支払われなかったため	
【栄養学科】転職時期・理由	
9月・委託の栄養士が辛かったため	
8月・任期満了のため	
11月・理由は身体を壊してしまったため、体への負担の少ない職につこうと思ったため	
6月・委託会社に勤めていたが、いつから栄養士業務が開始されるのか見通しがなかった。残業代が出なかった。地元の病院で求人が出たなどの理由があり、転職した。	

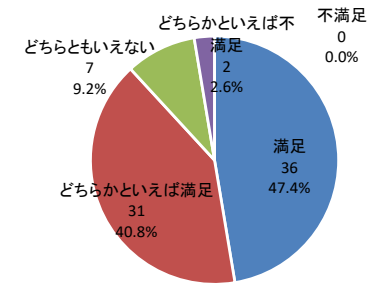
問5. [問2で ②いいえと答えた方]、差し支えなければ、現在、働いていない経緯(転職時からの経緯等)をお知らせください。

【進学】看護学科（5名）、栄養学科（2名）

問6. [全員] 入職前（在学4年次）、自分自身の就職先等の進路に満足していましたか。

学科・研究科	①満足		②どちらかといえば満足		③どちらともいえない		④どちらかといえば不満足		⑤不満足	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
看護学科	17	50.0%	10	29.4%	5	14.7%	2	5.9%	0	0.0%
栄養学科	11	37.9%	16	55.2%	2	6.9%	0	0.0%	0	0.0%
助産研究科	6	60.0%	4	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
看護栄養学研究科	2	66.7%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	36	47.4%	31	40.8%	7	9.2%	2	2.6%	0	0.0%

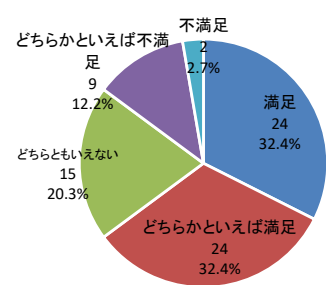
全体



問7. [全員] 就職後の、業務内容等に満足していますか。

学科・研究科	①満足		②どちらかといえば満足		③どちらともいえない		④どちらかといえば不満足		⑤不満足	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
看護学科	9	26.5%	11	32.4%	8	23.5%	5	14.7%	1	2.9%
栄養学科	12	44.4%	11	40.7%	4	14.8%	1	3.7%	1	3.7%
助産研究科	2	20.0%	2	20.0%	3	30.0%	3	30.0%	0	0.0%
看護栄養学研究科	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	24	31.6%	24	31.6%	15	19.7%	9	11.8%	2	2.6%

全体



問8. [全員] 本学の就職活動支援の中で進路選択や就職活動において、役に立ったことは何ですか。（複数回答可）

【看護学科】

質問項目	回答者数	割合
①就職支援講座	6	17.6%
②受験報告書の閲覧	19	55.9%
③就職相談員による就職相談	13	38.2%
④模擬面接練習等	14	41.2%
⑤履歴書・エントリーシートの添削	23	67.6%
⑥授業（正課）	6	17.6%
⑦学生支援教員等による面談等	10	29.4%
⑧その他	0	0.0%

【栄養学科】

質問項目	回答者数	割合
①就職支援講座	2	6.9%
②受験報告書の閲覧	15	51.7%
③就職相談員による就職相談	15	51.7%
④模擬面接練習等	16	55.2%
⑤履歴書・エントリーシートの添削	12	41.4%
⑥授業（正課）	4	13.8%
⑦学生支援教員等による面談等	6	20.7%
⑧その他	0	0.0%

【助産研究科】

質問項目	回答者数	割合
①就職支援講座	0	0.0%
②受験報告書の閲覧	5	50.0%
③就職相談員による就職相談	2	20.0%
④模擬面接練習等	6	60.0%
⑤履歴書・エントリーシートの添削	9	90.0%
⑥授業（正課）	0	0.0%
⑦学生支援教員等による面談等	1	10.0%
⑧その他	1	10.0%

支援教員の方々が廊下でお会いした時も就職活動の進捗について気にかけてくれた。

【看護栄養学研究科】

質問項目	回答者数	割合
①就職支援講座	0	0.0%
②受験報告書の閲覧	3	100.0%
③就職相談員による就職相談	2	66.7%
④模擬面接練習等	1	33.3%
⑤履歴書・エントリーシートの添削	2	66.7%
⑥授業（正課）	1	33.3%
⑦学生支援教員等による面談等	1	33.3%
⑧その他	0	0.0%

問9. [全員] 本学の教育は、現在、役に立っていますか。

1) 専門分野に関する知識と技術

学科・研究科	①役に立っている		②どちらかといえば役に立っている		③どちらともいえない		④どちらかといえば役に立っていない		⑤役に立っていない	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
看護学科	11	32.4%	15	44.1%	6	17.6%	0	0.0%	2	5.9%
栄養学科	16	55.2%	9	31.0%	2	6.9%	1	3.4%	1	3.4%
助産研究科	3	30.0%	6	60.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%
看護栄養学研究科	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	33	43.4%	30	39.5%	9	11.8%	1	1.3%	3	3.9%

2) コミュニケーション能力

学科・研究科	①役に立っている		②どちらかといえば役に立っている		③どちらともいえない		④どちらかといえば役に立っていない		⑤役に立っていない	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
看護学科	14	41.2%	11	32.4%	7	20.6%	2	5.9%	0	0.0%
栄養学科	10	34.5%	14	48.3%	3	10.3%	1	3.4%	1	3.4%
助産研究科	3	30.0%	5	50.0%	0	0.0%	1	10.0%	1	10.0%
看護栄養学研究科	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	30	39.5%	30	39.5%	10	13.2%	4	5.3%	2	2.6%

3) 問題提起、問題解決能力

学科・研究科	①役に立っている		②どちらかといえば役に立っている		③どちらともいえない		④どちらかといえば役に立っていない		⑤役に立っていない	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
看護学科	10	29.4%	14	41.2%	7	20.6%	1	2.9%	2	5.9%
栄養学科	12	41.4%	11	37.9%	3	10.3%	1	3.4%	2	6.9%
助産研究科	2	20.0%	6	60.0%	2	20.0%	0	0.0%	0	0.0%
看護栄養学研究科	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	27	35.5%	31	40.8%	12	15.8%	2	2.6%	4	5.3%

問10. [全員] 現在の状況（職場での充実度、悩み、後輩へ伝えたいこと等）をお知らせください。

【看護学科】

■現在、業務、職場（進学先）について満足度が高いもの

・休みや残業も申請しやすいし、先輩にも声がかけてくれて素敵な病棟で働いていると思います。同じ病院でも病棟によって雰囲気が違うので、実習先の様子（特に新人の扱われ方）や、病院の口コミも参考にするといいかと思います。

■現在、業務、職場（進学先）について満足度が低いもの

・夜勤が月一回で少ない
・どんどん新しいことが増えていくので勉強する時間を中々確保出来ていないです。

■その他

・下調べは入念に行った方が良くと思います。特にインターンシップには参加するべきです！
・離職率と働いている年齢層は見ておいた方が良く
・就職すると、学生の時とは違い、病院によっては患者さんと密に関わる時間があまりとれないですが看護の考え方は大学で学んだことがもたらげられると思うので、自分の看護観を持っていくと就職活動やその先、就職した後も生きていくと思います。辛いことも多いかもしれませんが頑張ってください
・病棟によって職場環境は異なると思うので、辛ければ無理せずに転職するのも良い決断だと思います。今は自分の好きな分野で優しい先輩に囲まれて楽しく働いています。
・就職面接時に提示されていた科が入職の1ヶ月前に変更になることがあります。
・看護学生としての働き方は、決して病棟だけが全てではないということを後輩に伝えたいです。「病棟で3年は働く」の固定概念にとらわれず、本当に自分がやりたいことを大切にしてください。労働人生は長いですが本当の人生は短いです。好きに行きましょう！
・2交代や3交代などの勤務体制も合う、合わないがあるため、やりたいことだけではなく休みや働き方も重要だと思います。頑張ってください。

【栄養学科】

■現在、業務、職場（進学先）について満足度が高いもの

・乳児から高齢者まで幅広い世代の食育に関わる行政栄養士の仕事に難しさや知識不足も感じますが、大きなやりがいを感じて日々楽しく業務ができています。また、1年目ながら実習生の指導も担当させていただいて、自分の学生時代を思い出しながら学生への期待を込めて仕事に取り組んでいます。
・始めは慣れない仕事に苦戦し、不安な日々でしたが、今は現在の仕事に満足しています。私自身、仕事のやりがいよりもQOLを優先していたので、残業なく定時で終わる平日のみの仕事環境にとても満足しています。なので、後輩には社会人になる上で1番自分が優先したいのは何か見つけて就職活動をして自分にあった仕事を見つけてほしいなと思います。
・自己分析など時間かけて行ったことが、とても役立ちました。今の仕事はとても楽しく、苦しいこともありますが、毎日充実しています。自分の得意や何がやりたいのかを知れたことが大きなきっかけだったので良かったと思っています。

■その他

・在学時の第一希望の進路には進めなかったのですが、今となってはこうなってよかったと感じています。
・2人体制の給食センターではありますが、もう一人が休職し、現在1人で働いていますが、周囲の理解、力添えもあり、何とか頑張っています。1人でもどうにか頑張れる力を身につけることが出来たのも天使大学のおかげです。ありがとうございます。
・給食委託会社の業務内容は向き不向きがあると思うので、就職してからのギャップに悩まないようによく調べておいた方が良くと思います！
・新卒カードは有効に使うべきだと実感したので、後悔ない就職活動をして欲しいです。
・内省をする時間を習慣化してみていただきたいです。私は本当にしたいことは何か、何が大切かを深く考えずに就職先を決めてしまい、少し後悔しています。勉学の傍らで就職活動をするのは簡単なことではないと思いますが、校内の支援制度を利用して、広い視野で就職先を決めてみてください。ただ、それでも選んだ場所で苦労することやスランプはあると思います。どこを選んでもきっと成長に繋がるはずなので、気を負わずに頑張ってください。
・栄養学科の先生方就職相談室の方々には大変感謝しております。何度も面接練習していただき、希望していた病院に就職することができて、現在も慣れないことは多々ありますが、充実した毎日を送ることができています。これからも頑張りたいと思います。先生方もお身体お気をつけてお過ごしください。
・女職場なので大変なことも多いですが、調理員さんだけでなく、先生方や子どももいるので楽しいことや癒されることも多いのが学校勤務の魅力です！
・知識は後からでも業務をしていくうちに身につけていくものなので、きっと大丈夫です。自分的には人との関わり方やコミュニケーションの取り方を学んでいくことが重要であり、大変だと感じたため、大学生活で疎かにしない方がいいように思いました。
・忙しくて大変だと感じることは多いですが、毎日充実しています。仕事内容が自分のやりたかったことなので、それがモチベーションになっています。仕事のやりがいが必要だと感じました。
・患者さんの栄養状態をアセスメントする上で講義の内容が非常に役立っています。また配布資料も参考になることが多く、書式を参考にさせていただくこともあります。また、院内や患者向け書類作成の際も実習や講義で作成した経験が活きていると感じます。まだまだ患者さんや他職種の方の力になれていると感じることは少ないですが、日々勉強を続け精進してまいります。
・学校給食、想像以上に体力仕事で大変です。ですが、企業説明会にて先輩社員として学生さんにお話しする機会を頂けたり自分自身の成長に繋がる挑戦も出ています。実際に働いてみないとわからない事も多いが、業務内容をしっかり調べたり自分が本来したい事は何か明確にして就職活動する事が大切です。
・社会人になってどういう仕事をしたいかを、しっかり考えたうえで就職できれば大変なことも頑張れると思います。

【助産研究科】

■現在、業務、職場（進学先）について満足度が高いもの

・実習先でもあった病院に就職し、希望の業務内容で仕事ができおり充実している。

■その他

・小児科と産科、婦人科が統合したため、小児科での勤務もあり看護能力の必要性もあります。正直理想の助産業務とのギャップに戸惑いは感じますが、もっとじっくり寄り添いたいと思うところです。ただ、職場の人間関係はこんなにもいいところあるのかと思うくらい師長はじめ皆さんが新人に寄り添ってくださっています。業務に追われていることは確かですが、いつか理想を叶えられるように、希望を失わずに努力したいと思います！
・自分が希望していた科の配属とならなかったけれど、徐々に仕事にも慣れてきてできることも増え楽しくなってきた頃です。来年度異動希望を提出するか迷ってます。産科で経験を積み同期に対して自分への焦りと、もう少しNICUで新生児を学びたいという気持ちがあり、なかなか整理できません。
・産科は新人を育成することに力を入れている気がしており、既卒者が働きやすい場所だと思います。ただGCU/NICUは現段階ではとても働きやすい気がしています。給料も良いと思います。